

第三回チャリティお笑いライブ『はとライブ』報告書

文責：池上直樹/NPO GoodDay

日時：12月2日(日)

18:30 開場 19:00 開始～21:00

場所：新橋区民会館 (JR 恵比寿駅より徒歩 8 分)

渋谷区恵比寿 1 - 2 7 - 1 0 新橋区民会館 4F 大集会室

電話：03-3444-0461

趣旨、概要：笑って楽しむ事が、人助けに繋がるイベント、「はとライブ」 笑いが地球を救う！！入場料、おひねり募金、で集まったお金を協力 NGO/NPO 団体に全額寄付します。(会場費、経費を除く)

< はとライブの楽しみ方 >

はとライブではお客様がおひねり募金でお笑い芸人の面白さを評価いたします。芸人のネタが終わるたびにおひねり募金タイムが設けられます。

< 募金タイムとは？ >

ネタ終了後 募金箱を持ったおひねり募金回収係が客席を歩き回ります。お客様は面白いとか応援したいと思ったら募金箱に 1 円でも 100 円でも千円でも自分でお決めになった金額をお入れください。

もちろん強制徴収ではございませんので、たくさん入れて頂いてもまったく入れていただかなくても自由となります。

集まったおひねり募金はすべて協力 NGO/NPO 団体に寄付されますので芸人さんは面白ければそれだけ貢献度が高いということになります

< 参加チャリティー芸人/タレント >

すっぽん大学 ゴー ジャス ささきひろみ ぼんぼこ 山陽ピッツァ
べよん潤 キャラメルマシーン 逆切れガンジー ルサンチマン 熊五郎
フィフィ(ファラオの申し子) ティアナ

総括フィードバック

はとライブ三回目を迎え、結果的に来場者 88 人、寄付金約 6 万円を集めることができた。おひねりという客さんの意識的な募金で約 3 万円集まったということは非常に有意義だと感じた。またお笑いライブと環境団体のコラボということで、グッデイのコンセプトとする、「興味のなかった人へのきっかけづくり」ができたのではないかと。温暖化防止という抽象的な問題も「1 人 1 本植樹」ということで、分かりやすくできたと思う。課題点としては、第一に NPO/NGO 団体からの来場者が少ないということ。未だすっぽん大学さん始め、芸人さんからの来場者、リピーターが多くを占めているのが現状。今回は、会場周辺のゴミ拾いをしたが、一般参加者は 10 人で目標人数とはならなかった。

しかし、協力団体としてお金を頂くだけでなく、主体的なアクションをできたということは良かったと思う。協力団体からの来場者を増やす一因にもなるのではないか。第二に、当日スタッフが何をしたらよいの理解できていなかったこと。私は前回、前々回とライブ自体は見ていたので流れは把握していたが他のスタッフはどんな流れで動けばいいのか分かっていなかった。また、事前のミーティングでも芸人さん、スタッフの方とのコミュニケーションがあまり取れなかった。やはり、前回の様子や流れを協力団体のスタッフでも共有しておく必要があると感じた。

今回はとライブの協力団体として招待頂き約6万円の寄付金を頂いたこと、また活動の紹介が出来たことにスタッフ一同非常に感謝しています。お笑い、チャリティ、貧困や環境問題、他分野をつないで新領域を開拓して行くはとライブにまた協力させて頂ければ幸いです。

会計報告

- ・収益金：74,037円・・・a
(内訳)入場料：88名×500円=44,000円
おひねり：30,037円
- ・経費：15,000円・・・b
- ・総支援金：a-b=59,037円

今回の寄付金は、来場者に1人につき1本植樹、カーボンオフセット等、地球温暖化防止に寄与する活動に活用させていただきます。

スタッフの感想

『すごい楽しかったです。場所もエビスカ(グッデイのゴミ拾い活動)とちょうどいいし、ぜひまた一緒にやりたいです。他のイベントでも、すっぽん大学さんには司会やネタをやってほしいです!!また、88本も植林でき、「環境蘇生」を行うことができたのは、とても大きいことだと思います。』

『初めてお笑いライブなるものに参加しました。すごいですよね。観衆の前で喋って笑ってもらう。これが仕事。皆1回1回ライブのたびに新ネタを披露したりブラッシュアップしたり。当たり前なのですが、単なる趣味や遊びではなく、そこは「仕事」。そんな職人さんの商売道具をもって、GDの活動資金とさせていただきます。凄い感動しました。なんて志の高い方たちなんだろう?!って、涙。最後の飲み会には参加できませんでしたが、どういうきっかけではとライブを行うことになったのかなどお話を聞きたかったな。今度は友達連れて参加したいと思います!それと、はとライブ前後からmixiの足跡が増えています。イベントを通じてたくさんの方がGDのコミュを見てくださったということですね。ありがたい~』

『すごく楽しかった!改善点は、運営面ではスタッフさんの役割分けとかスタッフさんのお名前とかもっと知りたかったです。直前のあのMtgの中でスタッフさんも紹介してもらえたらいいなと。あと告知の時、ゴミ拾いをもっとアピールしないとね。次回は駅で見に来る人をキャッチアップして駅からの道をクリーンアップしてもいいかもね~それとこれはすぐには実現できないかもだけど、はとライブでグッデイを初めて

知ってくれた人とその後も継続的にコミュニケーションがとれる方法を作ったほうがいいよね・・・』

『今回感じたのは、テレビではできない楽しみ方がたくさんあったことだったね。台詞を忘れちゃうやり取りも、すげーおもしろい！ライブならではのアクシデントには笑いの神が宿っていて、皆顔なじみなんだな、きっと。しかしライブはその場にいる故の「間」や、「芸人さんとのやり取り」が楽しい！！音楽でもそうだし、当たり前のことを違う角度から感じた日でした。お笑い cannot be televiseeed! です、まさに。終了後そのおひねりのずっしりした重みを、メンバー実感いたしました。ものごとって、出会い方次第で本当に価値が変わる。はとライブのファンになったし、芸人さん応援したくなりました。皆さん、毎日のモノやヒトとの出会いを大切にね。次回はとライブ足運ぶべしよ。』

参照 HP

はとライブ HP

<http://ameblo.jp/hatolive/>

寄付先：NPO GoodDay

<http://www.goodday2u.org>

当日の様子

